

有田小ふれあい通信

有田小学校だより No.15 平成23年 7月13日 文責 宮崎秀文

夏休みも、間近になってきました。これから先注意することは、子どもの事故です。先日、伊万里の方で池で釣りをしている児童[小学6年生]が、足を滑らせて池に転落して水死してしまいました。いやなことには目をふさぎたい気持ちになりますが、教師や保護者が真正面から向き合わないと同じ事を繰り返してしまいます。子ども達には命にかかわる「水泳や熱中症及び交通事故等」について、事故に繋がらないように学校でもしっかり指導しますが、ご家庭でも話題にしてご指導いただければ幸いです。

【 家庭生活実態調査について 】

先日は子ども理解のための家庭生活実態調査を行いました。ご協力頂きましてありがとうございました。その中で、見えてきた事をお知らせします。

① 習い事[18種目・・・124名]について

具体的には、[書道・水泳・野球・少林寺・ピアノ・サッカー・バスケット・そろばん・柔道・バレエ・空手・絵画・SAP・日本舞踊・剣道・テニス・体育教室・バブースカウト]です。また、146名中124名です。全体の85%が習い事をしている結果でした。

② 学習塾[5教科・・・90名]について

具体的には、[算数・英語・国語・社会・理科]です。特に、算数・英語・国語が多いという結果でした。中には、英会話の児童も1名いました。又、傾向として4年生以上からが多く、国語・算数・英語の全校の平均が28名で全体の18%、4年生以上では平均21名で26%となりました。

③ 家庭学習と学習内容について

家庭学習は「学校に行っている日」と「休みの日」ともに、30分～1時間勉強している児童が一番多いという結果でした。中には、中・高学年でも30分未満であり日頃からしていない児童もいれば、3時間以上勉強をしている児童もいました。積み重ねが大事ですので、児童の学力の差になってくるものと思います。有田っ子スタイルでお知らせしているように、低学年で30分以上、中学年で45分以上、高学年で1時間以上の家庭学習が必要です。学校でも指導していきますので、家庭での取り組みをお願いします。

家庭学習の内容は普通の日と休みともに宿題と暗唱が一番多く、自主勉強は少数という結果でした。宿題(今習っているところの復習になる)と暗唱(有名な文や詩)は大事だと思います。更に中・高学年になると自主勉強も大きな意味をなしますので取り組めるようになればと思います。

④ テレビ・ゲームの利用時間について

普通の日には30分～1時間30分が多く、休みの日は1時間～2時間が一番多いようです。適切な視聴時間だと思います。しかし、中にはすべての日に3時間以上の児童もいますので、ご注意をお願い致します。

⑤ 家の手伝いについて

ほとんどの児童が毎日だいたい家の手伝いが出来ているようです。残りのよくする児童としない児童の割合は同じぐらいでした。手伝いは大人になって仕事の手順等に生かされたりしますので、子どもの成長には必要な事です。お手伝いをしていない児童には「お手伝いをしている児童が多かてよ」と伝えていただき、夏休み中からでも話し合っ出来る事をさせていただいたらいかがでしょうか？



お手伝いって、楽しいね

⑥ 「親子の朝の挨拶」や「朝食をとっているか?」について

ほとんどの家庭が「出来ています」という結果でした。とても温かい気持ちになりました。

※ このデータは今後の大切な資料となります。学校・家庭が一体になって、出来ることから取り組んで行きましょう。